調査対象物質	地方	地点	調合加力	測定値	報告時
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	公共団体	番号	WATER COMM	検体1	検出下限値
[3-2] クロフィブリン酸	北海道	1	石狩川伊納大橋 (旭川市)	nd	20
初期環境調査・水質(単位:ng/L)		2	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	20
地点ベース検出頻度:0/23(欠測等:0)	札幌市	3	豊平川中沼(札幌市)	nd	20
検体ベース検出頻度:0/23(欠測等:0)		4	新川第一新川橋(札幌市)	nd	20
検出範囲:nd	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	20
検出下限値範囲:20~33	山形県	6	最上川碁点橋(村山市)	nd	22
検出下限値:33	栃木県	7	田川給分地区頭首工(宇都宮市)	nd	20
要求検出下限値:100	千葉県	8	養老川浅井橋 (市原市)	nd	33
		9	市原・姉崎海岸	nd	20
	横浜市	10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	※22	20
		11	横浜港	nd	20
		12	柏尾川吉倉橋(横浜市)	nd	20
	新潟県	13	信濃川下流 (新潟市)	nd	20
	石川県	14	犀川河口 (金沢市)	nd	20
	名古屋市	15	新堀川日の出橋 (名古屋市)	nd	22
		16	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	33
	滋賀県	17	琵琶湖南比良沖中央	nd	20
		18	琵琶湖唐崎沖中央	nd	20
	大阪市	19	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	20
		20	大阪港	nd	20
	奈良県	21	大和川大正橋 (王寺町)	nd	20
	福岡市	22	博多湾	nd	20
	大分県	23	大分川河口 (大分市)	nd	20

⁽注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

[「]検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

⁽注2)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

⁽注3) nd:不検出

⁽注4) ※:参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」 以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)